

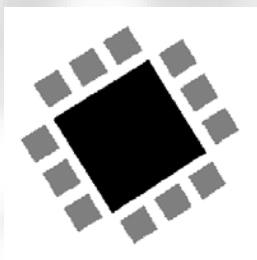


家づくりを応援するローカルエリア情報誌

70

住まいの会だより

2008 秋号



SUMAI



表紙の言葉

「免震住宅」

設計：工藤 孝

日本列島を襲う度重なる地震、否が応でも関心を持たざる得ない状況ですがまだまだ対策は進んでいないのが実情です。

地震対策は大きく分けて二通りの工法があります。一つは従来から行なわれている耐震、制震工法。これらは地盤に建っている建物を地震力に対し効率よく踏ん張り、又効率よく逃がして分散させる事に有ります。もう一つは免震工法で、地盤と建物を切り離し地震力が上部建物に伝わりにくくする点で決定的な違いがあり、効果としてはより理想的で工法としては申し分ないのですが装置費用に費用がかさむのが難点となっています。

Menu

Event Schedule

Event Report

Member's Works

Loft

Tea Room

住まいのメンテナンス

Information

埼玉・住まい街づくり交流展2008

住まいの会建築展2008

『免震住宅』～住宅の安全性と快適性～/さいたまの家Ⅶ

我が家の温熱環境について

姫との出会い

無垢材の性質

NPO埼玉・住まいの会のお知らせ

Page

2

3

4・5

6

7

7

8





Member's Works

会員の仕事

『免震住宅』
～住宅の安全性と快適性～

設計：工藤 孝



1階は建主の事務所、2階は両親の住居を備える事務所併用住宅となっています。高齢者が2階に住まうと言う条件から、最も懸念され、優先されたのが建物の安全性であり、その具体的方法として免震構造住宅が結論として出されました。

免震住宅の有効性は誰もが認識しているものの40坪程度の住宅では400万円前後の費用が発生する事もあり、普及していないのが実情ですが本計画では上級システムキッチンと同じ程度の費用であれば人の命には代えられないと踏み切り、実現した次第です。



■概要

建築地	: 埼玉県川越市
構造	: 木造2階建て
敷地面積	: 200.84 m ²
1階床面積	: 76.09 m ²
2階床面積	: 28.53 m ²
延床面積	: 104.62 m ²



【全方位型ダンパー】
地震揺れ変位を抑制



【転がり免震支承】
ボールが回転し揺れを吸収



上部構造の耐震要素(柱・耐力壁等)
の直下には鋼製鋼製土台を設置

